

草津研修会のご案内

医療制度研究会では、下記のとおり「病人権利」を主テーマとした草津研修会を行います。

栗生楽泉園は草津温泉の郊外にあり、最近隔離政策が解かれたらい療養所の一つです。それ以前ハンセン病の病人さんは湯ノ沢地区というところに集まり自治区を形成していました。そこではイギリス人の宣教師コンウォールリー女史を中心に病人救済の活動が行われていました。

今回の企画は医療倫理の中心となっている病人権利を考える目的で、栗生楽泉園やリー女史ゆかりのバルナバ教会などの施設見学も含め、残雪まばゆい草津温泉にて一泊の研修会を行います。何かとご多用中の時期とは存じますが、皆さまお誘いの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。なお、ホテルの収容数は限られていますので、参加申込みは下記の要領にて

3月15日迄にお願いいたします。

記

テーマ： 「病人権利」

日 程： 4月24日(土)午後2:00 現地集合 (どの時間帯からでも参加可能)

4月25日(日)午後2:00 現地解散

場 所： 草津温泉(群馬県)

宿 泊： ホテル&スパリゾート 中沢ヴィレッジ <http://0932.jp/>

会 費： 1万5千円(1泊2食、懇親会費等含)

参加申込：ksakadume@vivid.ocn.ne.jp。(事務局 坂詰清)、または医療制度研究会Webサイトからお申し込みください。

交通アクセス： (詳細は参加者に別途連絡)

JR長野新幹線軽井沢駅下車、高速バスにて草津温泉バスターミナル下車、それぞれホテル送迎バスあり(要予約)、 JR吾妻線長野原草津口下車、JRバスにて草津温泉バスターミナル下車、長野自動車道軽井沢インター利用、 東京駅～ホテル直通バス。

内 容：

第1日目

栗生楽泉園見学(午後2:00～)

講演会(午後4:00～6:00)

「リー女史の救らい活動と栗生楽泉園」 草津聖バルナバ教会司祭 松浦 信先生

「らい療養所の歴史(仮題)」 順天堂大学医史学名誉教授 酒井シヅ先生

夕食および懇親会

第2日目

報告会「新しいチェンジを求めて」(午前9:30～11:30)

済生会栗橋病院副院長 本田宏

済生会宇都宮病院院長 中澤堅次

見学会(午後1:00～2:00) 草津聖バルナバ教会を中心に見学

以上